

# BELLE JEWELS

リジェス

ラヴィッシュリーを飾るジュエリーマガジン  
REG MOOK

麗しき母娘の肖像  
後藤久美子さん X エリナ アレジ 後藤さん

FASHION  
週末の新しいオーガム・リノックス  
ACCESSORIES  
ハンクに宿るファーストビジュアル  
JEWELRY  
豊穣のハバリエリー

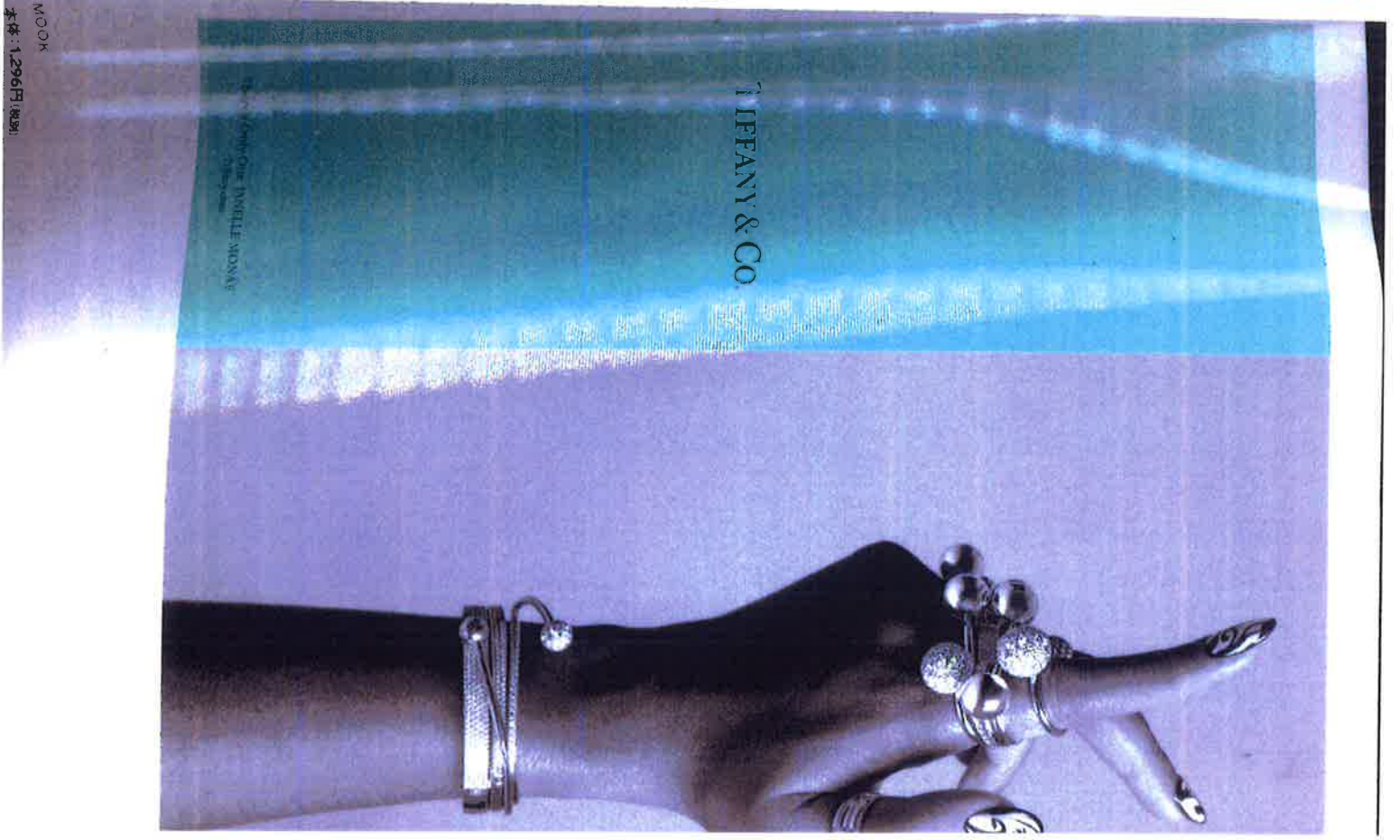
誰もが魔法にかかると、ロマンチックな旅  
夢みるヴェネツィア

坂東玉三郎さん、思い出の場所を訪ねて、重層層が舞う、ピエロナーレの巻  
伝説を体験する最新アトリス/クラフツマンシップが広がる名品リスト  
名家マダムが語る、ヴェネツィアの未来



漢方で美しくなる  
爽りの大地、十勝へ  
COVER  
和栗スウーヰ・アラカルト  
IN THE  
安藤忠雄の挑戦

Magazine Club  
21  
FALL  
ISSUE



TIFFANY & CO

THE ONE WITH THE MONA

MOOK  
本体 1,296円(税込)









# Grand Hotel Oslo

## ルデュック・シツクに生まれ変わった 「グランドホテル・オスロ」

王宮から続くカーメル・ヨハン通りには聖々と鐘を響かせる「グランドホテル」は、近年の改装によりさらに魅力と格調を増しました。140年以上にわたり芸術家、著名人、要人たちがをめてきたこのホテルはまた、市民の社交の場としても親しまれています。

1、2、3階はグランドホテルで最高級なホテルの部屋であるグランド・セントラル・テラス・スイートのリビングルーム、ダイニングルーム、ベッドルーム、4バニアルをカクセントカラーにしたボナム・スイートのリビングルーム、5フロアの「地元のオスロ」が目を引くオスロリノ・バー。6階はリノ・バーを自然光。7階からは観望できた自然光



オスロ随のグランドホテルは今も多岐に進化し続けて

1874年に創業した格式高い「グランドホテル・オスロ」は当時、上流階級や貴族の「グランドホテル」が、画家ムンクと衣文化が階級の「グランドホテル」に足繁と通い、社交の場としてにきわめていました。現在は毎年1月にノルウェーの賞賛と、その家族が、田舎ある。ノール・スイド、に宿泊します。カール・ヨハン通りに面したバルコニーから、祝賀する人々に手を振ることが増え、となつていても有名です。

54部屋あるスイートルームや「グランドカク」は、伝統と格調を兼ねた、ノルウェーのデザインを取りわたりインテリアです。トリイシー・モントのムンクのデザインをはじめ、コロンボリトリートを随所に配置し、心地よき進化を続ける。この格調の館内、スイートルームと、共に著名人の定宿として名を馳せます。

ホテルの斜め向かいには国会議事堂「ストライプ」があります。国会で約40年も前から男女平等を実現するための「クオータ制」を制定したノルウェーの、民間企業における女性役員は今や4割近くに上昇し

**Date**  
グランドホテル・オスロ  
Grand Hotel Oslo  
Karl Johans gate 31 0159 Oslo  
tel:+47 23 21 20 00  
http://www.grand.no  
8ノルウェー平和賞の授賞式の際、バーに用いられたデザインされた、バーから、オスロの魅力を伝える。

